鳥　獣　捕　獲　等　許　可　申　請　書

（鳥獣による生活環境、農林水産業又は生態系に係る被害の防止の目的）

　　年　　月　　日

　大治町長　殿

住　　所

氏　　名

（代表者）

電話番号

生年月日

　　　　　　　　　　　　　　　　　　 職　　業

下記のとおり、鳥獣を捕獲し、又は鳥類の卵を採取したいので、鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律第９条第２項の規定により申請します。

記

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| (1) | 捕獲する鳥獣又は採取する鳥類の卵の種類及び数量 | | | |  | | | | | |
| (2) | 捕獲又は採取の目的 | | | | 鳥獣による生活環境、農林水産業又は生態系に係る被害の防止  （対処捕獲・予察捕獲） | | | | | |
| (3) | 捕獲又は採取の期間 | | | | 年　　月　　日から  　　年　　月　　日まで | | | | | |
| (4) | 捕獲又は採取の区域 | | | | 大治町大字 | | | | | |
| (5) | 鳥獣保護及び狩猟の適正化に関する法律施行規則第７条第１項第７号に掲げる場所、特定猟具使用禁止区域、特定猟具使用制限区域又は猟区内において又は猟区内において鳥獣の捕獲等を行おうとする場合の位置、名称及び理由又は猟区設定者の承認の有無 | | | |  | | | | | |
| (6) | 捕獲又は採取等の方法 | | 銃砲を使用しない場合 | | 捕獲器 | | | | | |
| 銃砲を使用する場合 | | 銃砲の種類 | | |  | | |
| 銃砲所持許可番号 | | |  | | |
| 許可年月日 | | | 年　　月　　日 | | |
| (7) | 狩猟免許 | | | | 狩猟免許の種類 | | |  | | |
| 狩猟免許番号 | | |  | | |
| 交付年月日 | | | 年　　月　　日 | | |
| (8) | 捕獲をしようとする鳥獣又は卵を採取しようとする鳥塁の生息状況 | | | |  | | | | | |
| (9) | 鳥獣による被害の実情 | | | | | | | | | |
| 被害物名 | | 被害対象数量 | | 被害率  　　　　　② | | | 実被害数量  　　　①×② | | 単位あたりの被害額③ | 被害見積額   1. ×②×③ |
|  | |  | | % | | |  | | 万円 | 万円 |
| (10) | 捕獲又は採取を依頼した者による保護又は採取の事由の証明  　捕獲をしようとする鳥獣又は卵を採取しようとする鳥類の種類及び数量並びに鳥獣による被害の実情は、記(1)及び(9)のとおり相違ありません。  氏　名  職　業 | | | | | | | | | |
| (11) | 捕獲等又は採取等した後の処置 | | | | |  | | | | |

備考　１　(１)の欄の数量は、この申請で捕獲又は採取しようとする総数を記入すること。

２ （２）欄の括弧内は対処捕獲、予察捕獲のいずれかに丸をつけること。

　　　３　(６)の欄には、具体的な捕獲等の方法を（網（かすみ網を除く。）、とらばさみ、はこわな、手取り等）又は採取等の方法を記載すること。

　　　４　共同申請による場合にあっては、申請書の住所、職業、氏名、印、生年月日、(６)及び(７)の欄は、そのうちの代表者１名について記入し、他の者については、氏名欄に「ほか○○名」と記入するとともに、住所、職業、氏名、生年月日、（１）、(６)及び(７)の欄の所要事項を記載し、押印した鳥獣捕獲許可申請者（従事者）名簿を添付すること。

　　　５　申請人が国、地方公共団体又は第９条第８項の規定に基づき環境庁長官が定める法人にあっては、(６)及び(７)の欄は空欄とすること。

６　捕獲等又は採取等が他の者からの依頼によるものである場合（申請者が５に掲げる者である場合は除く）は、依頼者が作成した鳥獣捕獲依頼書を添付すること。

　　　７　添付書類

　　　　①捕獲等又は採取等をしようとする場所（区域）を明らかにした図面

　　　　②捕獲等又は　　採取等の方法を具体的に明らかにした図面等（銃器を使用する場合は除く。）